

教科	科目	必修・選択	履修条件	単位数	開講学習期間
公民	公共	必履修	なし	2単位	1・2・3
開講曜日	開講時間数	必要時間数	必要一斉時間数	テスト回数	レポート枚数
日曜	6時間	3時間	2時間	2回	6枚

### 科目紹介と履修上のアドバイス

公民的分野は、高等学校では大きく「公共」、「倫理」、そして「政治・経済」に分かれます。その中でも「公共」は、高校社会科目の入門的な科目です。多くの人々が集まり社会を形成している中で生じる様々な課題について学びます。

「倫理分野」では、集団の中の一人に焦点を当て、哲学・宗教学・社会学・心理学・教育学などを学びます。

「政治・経済分野」では、集団全体に焦点を当て、地球全体や日本、地域の中で起こる問題点（人権・経済・国際政治・経済など）について学びます。

私たちの日常生活と絡むことが多い科目ですから、これからの社会を生きる皆さんにとって必要な教養です。

教科書	公共（東京書籍）	学習書	カリスマ講師の日本一成績が上がる！魔法の公共ノート(KADOKAWA)
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解している。とともに、諸資料から、活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察している。合意形成や社会参画を視野に入れながら考察したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

### 面接指導計画

回	学習内容	教科書ページ	レポート	回	学習内容	教科書ページ	レポート
第1回	公共的な空間をつくる私たちと人間としての在り方生き方（倫理）	10-35	1	第4回	経済社会で生きる私たち（経済）	94-122	4
第2回	私たちの民主的な社会 民主政治と私たち（政治）	39-51	2	第5回	経済社会で生きる私たち 私たちの職業生活	124-151	5
第3回	民主政治と私たち 法の働きと私たち（政治）	62-68	3	第6回	国際社会のなかで生きる私たち	160-195	6
テスト	レポートNo.1～No.3			テスト	レポートNo.4～No.6		